

PTA活動に関するQ&A（追加質問分）

Q9

突然同意書が来て驚いている。経緯を教えてください。

A9

昨今、“PTAは任意加入団体で強制ではない”とメディアで報じられる機会が多くなり、PTA加入に関して『加入届』や『加入同意書』を取る動きが広まってきました。座間市内でも昨年度までに『加入届』や『加入同意書』を導入している小学校が複数あり、座間市としてこのPTA加入同意書問題にどう対応していくべきかを『座間市PTA連絡協議会（座間市内の17校の小中学校の会長が情報共有をする協議会）』で年度始めから議論してまいりました。

それぞれの学校の会長からは“座間市で統一した加入同意書の書式を作成してほしい。”という意見もあれば、“独自の加入同意書を作成したい。”という意見もあり、議論を重ねた結果、結局座間市で統一した書式は作成しないという結論に至りました。（結論に至ったのは秋頃）

ただ、座間市内の小学校で“同意書を導入しない”という選択をする学校は無く、相武台東小学校も独自の同意書を作成することを役員会で決定させて頂きました。

季節は既に冬になっていたため、当初は次年度に保護者への説明会を開くなど、1年かけて準備を進めながらR7年度からの導入を計画していましたが、他校は今年度中の導入を進めており、相武台東小学校だけが導入していない状況になってしまうおそれがあること、さらに、4月には本部役員の半分が入れ替わってしまうことから、R6年度の新本部役員が途中からこの問題に取り組むより、現在の本部役員でこの問題を解決した方が良いという結論に至り、急ではありましたが、『加入届』を配付させて頂く経緯となりました。経緯の説明が不足しており、大変申し訳ありませんでした。

Q10

PTA会費だけを払い、PTAに非加入という選択はなぜ出来ないのか？

A10

会費だけ払って委員の仕事は加入者に任せると、加入者だけに負担がかかってしまいます。“非加入者は何も手伝わないとは言っていないのだから、その都度ボランティアでお手伝いは募集すれば良い。”とのご意見も頂きましたが、お手伝いを募集するにしても誰がお手伝いの募集を募るのか。誰がとりまとめ役をするのか。A8にも記載しましたが、とりまとめ役を引き受けてくださる候補者探しは今まで以上に困難になることが予想され、とりまとめ役を引き受けてくれる方がいなくなり、最終的にはお金だけ集まって運営する方がいなくなることが予想されます。そのため、PTA会費だけを払い、PTAに非加入という選択は現時点では考えておりません。

Q11

PTA会費だけを支払って、活動は外部委託してはどうか？

A11

国内の小学校には、外部委託を導入している学校も確かにあります。ですが外部委託費が意外と高額で、外部委託を使用するとおそらくPTA会費は値上げせざるを得ないことが予想されます。ご家庭によっては会費が上がっても構わないと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、各家庭のご事情もあると思いますので、現時点では外部委託の利用は考えておりません。

Q12

座間市の近隣小学校のPTA加入届を確認したことがあるが、その小学校はPTAに加入しないと登校班は利用できないとの記載があった。相武台東小学校はなぜPTAに加入しなくても登校班が利用出来るのか？

A12

PTAに加入しないと登校班は利用できないと記載した加入届を導入していた小学校は確かにありました。しかし、PTAに加入しないと登校班は利用できないという認識は間違っている（加入・非加入で子どもに差別が生じてしまうため）ことが『座間市PTA連絡協議会』でも確認されたため、現在は他校もPTAに加入しないと登校班は利用できないという記載は削除されています。

Q13

委員会活動がどれくらい大変なのか今一つピンとこない。どれくらいの頻度で学校にいかなくてはならないのか等、もう少し情報が欲しい。

A13

各分科会にもよりますが、定例会と呼ばれる委員さん同士の打ち合わせはLINEを利用している委員会が多く、学校に行かなくてはならない回数は数年前に比べてかなり減少しています。ただし分科会によっては学校にいかない出来ない作業もあるため、一概には言えませんが、委員さん同士である程度調整は可能だと思います。

また委員長と副委員長の方は平日の午前中に開催される運営委員会に出席する必要がありますが、こちらの運営委員会は2か月に1度、しかも委員長が副委員長どちらか1人が交代で出席すればOKです。数年前までは毎月の開催で、しかも委員長と副委員長の両方が出席でしたが、負担軽減のため改善しました。

Q14

お祭りや成人講座は負担を考えると無くなっても仕方ないと思うが、登校班は子どもたちの安全のために無くさないでほしい。

A14

加入率によって分科会活動を削減せざるを得なくなってしまう場合は、どの分科会を削減すべきか、子どもたちのへ影響を考えながら判断していくことになると思いますが、現時点ではどの分科会を無くすべきかの議論はしておりません。各分科会の委員の負担が軽減するよう、近年は様々な活動内容の見直しを進めておりますが、どの分科会も子どもたちや我々保護者に関連する活動ですので、できれば削減することなく、分科会活動を継続していきたい考えです。

Q15

“朝だけ、もしくは夕方ならボランティア出来ます。”という方もいるかもしれないので、アンケートを取るべきではないか？

A15

それぞれ出来る時間帯をリサーチしておいてその中で自分が出来る時間帯に合ったお仕事をボランティアで実施すれば委員は不要になるのでは？という質問と解釈しました。A8やA10と重複しますが、ボランティアのアンケート作成や収集、割り当て等を取りまとめる役が必要となりますので、委員会は必要だと思います。現在もなるべく参加者自身が参加しやすい仕事を選択できるように、ある程度は配慮させていただいていますので、ご理解ください。

Q16

本部役員や委員経験者の体験談が聞きたい。

A16

素敵なお意見ありがとうございます。これまで過去の経験者の体験談を公開したことが無かったので、活動内容をより分かりやすくするために、経験者の体験談を公開できるよう今後検討したいと思います。（今回は準備期間の都合上、体験談は記載できないことをご了承ください。）

Q17

どの位の加入者がいれば何のイベントが出来るのかを把握していますか？

A17

今までは前年度までの活動実績をベースに、必要な委員数、ひまわり隊数を割り振っています。そのためこれまでと同様の活動やイベント規模を考えるのであれば、ある程度は必要人数を把握しています。しかし、今後加入者が減った場合、直ぐにこの活動は出来ない、或いはこのイベントは無くすという結論に至ることにはならず、まずは規模を縮小してでも活動を継続することを優先させる必要があると考えています。（少しでも子どもたちをサポートするため）したがって、どの位の加入者がいれば**どの規模の活動やイベントが出来るのか**を、加入率によって今後検討を重ね把握していく必要があると考えています。

Q18

この同意書の内容だと非加入でも良いと思ってしまう。

A18

保護者個人のメリット/デメリットで判断されると、非加入で良いと感じてしまうかもしれません。A6にも記載していますが、個人で見れば加入しないことによるデメリットはないかもしれません。ですが、PTAで担っている活動がどんどん縮小してしまうと、子どもたちの楽しみや学校生活のサポートが実現できなくなり、相武台東小学校に通う全ての子どもたちが悲しい思いをすることにつながりかねません。ご自身のお子様の学校生活を直接サポートできる期間は、長い人生の中でわずかしかありません。ご自身のお子様のため、お子様のお友達のため、お子様の友だちの兄弟のため、その他相武台東小学校に通う全ての子どもたちのためにPTA活動が存在しているということを今一度考えて頂けると幸いです。

Q19

“同意”で提出すると役員や委員をさらにやらなければなりませんか？

A19

A5に記載の通り、役員や委員を2回やる必要はありません。

Q20

もっと会費を払っていいから、委員の方にその対価が払われるようになればいい。

A20

PTAは保護者と教職員が協力して活動するボランティア団体であり、活動に必要な費用を会費として集めています。したがって活動に関係のない、委員の方への対価は認められておりませんので、残念ながらお支払いをすることは出来ません。

Q21

どの活動が必要かなど、保護者にアンケートを取っていますか？

A21

アンケート作成、集計作業、集計をまとめる作業等、本部役員の負荷が上がってしまうため、アンケートは取っておりません。アンケートを取りたい気持ちはもちろんあります。

Q22

全部の委員を無くすことは考えていませんか？

A22

全部の委員を無くしても、子どもたちの学校生活のサポートや先生方のサポートがこれまでと同様に実現出来るのであれば無くしても良いと思いますが、現状では難しいと思いますので、現時点では考えていません。